

施策	5301 スポーツ環境の充実							
区分	妥当性	妥当	コスト削減の余地	有	受益者負担	適正		
	上位貢献度	有効	類似事業の有無	無	成果向上の余地	有		
対象	市民全般							
施策が目指す姿	身近なスポーツ施設や運動広場の利用環境の充実、各種スポーツ団体の育成及び活動支援等を図ります。							
成果指標	体育館及びグラウンド等の施設利用者数...H29年度で1,070,000人(現状値946,964) 軟式野球大会や卓球大会等の体育協会主催事業参加者数...H29年度88,000人(現状値81,499人) (H25年度の参加者数は、体育協会専門部主催事業参加者数で、大会開催委託事業参加者数が含まれていたため修正)							
目 標 達 成 状 況		平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度		
	成果指標1 [人]	予定	900,000.00	950,000.00	1,000,000.00	1,050,000.00	1,070,000.00	
		実績	805,501.00	1,077,753.00	1,052,080.00			
	成果指標2 [人]	予定	71,100.00	75,000.00	80,000.00	84,000.00	88,000.00	
		実績	55,098.00	55,802.00	54,295.00			
		単位コスト	3.86	3.08	2.94			
	成果指標3 []	予定						
		実績						
		単位コスト						
	成果指標4 []	予定						
実績								
	単位コスト							
トータルコスト (千円)	予定	226,987	174,707	173,839				
	実績	212,506	171,807	159,473				
内 部 評 価	貢献度	上位基本施策の目標指標「体育館・グラウンド等の施設への市民満足度」を向上させるためには、適正な維持管理が必要なことから本単位施策の目標達成による貢献度は高い。						
	達成状況	「施設の利用者数」は目標を達成することができたが、「体育協会の主催事業の参加者数」については達成することができなかった。						
	課題	施設の老朽化が目立ち、利用者の安全確保や利用者の増加により、整備の充実とより使い勝手の良い施設管理の工夫が必要である。						
	取組方針	利用者調整会議等で申請手続きを簡素化し、許可手続きをスムーズにした。使用するのに管理体制を維持するため、共通理解を図った。						
外 部 評 価	本年度においても、体育施設利用者数の実績は堅調に推移しているが、体育協会主催事業参加者数の実績が目標と大きく乖離しており、改善の跡が見られないことや、その要因分析や対策が内部評価に反映されておらず遺憾である。来年度には具体的な取組みを示すべきである。 施設の老朽化が進んでおり、修繕や改修を求める声を聞くが、施設の再編計画に配慮して取組まれた。また、高齢者や障がい者にも配慮した誰もが利用しやすい施設整備を進めるべきであり、こうした点を考慮した成果指標の設定も次期計画に併せて検討すべきと考える。 栃木版「ねんりんピック」のような取組みを制度化し、市民が参加しやすい仕組みを検討すべきである。							
単 位 施 策 達 成 の た め の 事 務 事 業	事業コード	名 称				トータルコスト(千円)	達成度	
	550102	体育施設共通管理費(大平)				4,813	100	
	550104	体育施設共通管理費(都賀)				6,365	100	
	550105	体育施設共通管理費(西方)				7,438	100	
	550301	大宮運動広場管理費				5,170	100	
	550501	尻内河川敷運動場管理費				391	100	
	550801	大塚運動広場管理費				5,139	100	
	551301	栃木市屋内運動場管理費				3,518	100	
	552104	コミュニティセンター管理費(都賀)				7,594	100	
	552204	都賀体育センター管理費				2,074	100	
552402	大平武道館管理費				1,914	100		

平成27年度

単位 施策評価表 補表

施策	5301 スポーツ環境の充実		
区分	妥当性	妥当	対象、事業手法、目的ともに妥当である。
	コスト削減の余地	有	本単位施策のコストを下げることは可能と考えるが、各事業間の調整が必要である。
	受益者負担	適正	施設利用者には妥当な受益者負担を求めており、適正である。
	上位貢献度	有効	上位目標指標を向上させるためには、適正な維持管理が必要なことから本単位施策による貢献度は高い。
	類似事業の有無	無	他に類する事業で代替は困難である。
	成果向上の余地	有	施設維持管理における工夫や事業間調整。
内部評価	貢献度	上位基本施策の目標指標である「体育館・グラウンド等のスポーツ施設への市民満足度」を向上させるためには、市民やスポーツ団体が日常的かつ継続的にスポーツ活動に取り組むことができるよう身近な施設を確保することが必要なため本単位施策の目標による貢献度は高い。	
	達成状況		
	課題	多くのスポーツ施設は昭和50年代に建設されており、施設の老朽化が著しい状況にある。利用者が安全で安心して施設を利用できるように、整備の充実とより使い勝手の良い施設管理と維持が必要である。	
	取組方針	施設によっては、利用者調整会議を行うなど申請手続きを簡素化し、許可手続きをスムーズにした。指定管理者などの制度や予約システムを導入し市民が利用しやすいように、施設の適正管理や利便性の向上を図る。	

事

様式 1

栃木市事務事業評価表

平成 27 年度

会計	一般	款項目	100502	予算事業コード	550101	事業区分	01	政策的事業	新規/その他	2	その他	基本施策		単位施策	
事業名	体育施設共通管理費（栃木）										主	5301	スポーツの推進	スポーツ環境の充実	
担当部課 係・担当チーム名	生涯学習部 スポーツ振興課 スポーツ施設係						担当者	高久充弘				従			
事業の性質	2	自治事務	根拠法令等	栃木市体育施設条例				事業期間	H18 ~ H29 年度		全体事業費 (人件費除)	53,392	千円		
事業の概要	(事業完了(事業期間のない事業は平成32年度)までに、誰(何)を、どうの方法で、どうしたいのか。対象、手段の記入) 小中学校施設開放事業の実施(栃木地域)及び地域運動広場(8施設)、学校屋外夜間照明施設(11施設)、剣道場、弓道場の体育施設における利用者の安全確保と利用拡大を図るため、除草や補修等の維持管理を行う。 【主要事業】						達成目標	(事業完了(事業期間のない事業は平成32年度)の目標) 各施設の維持管理を行い利用者の安全確保を図り、快適な運動の場を提供する。							
	成果 施策目標	体育館及びグラウンド等の施設利用者数...H29年度で1,070,000人(現状値946,964) 軟式野球大会や卓球大会等の体育協会主催事業参加者数...H29年度88,000人(現状値81,499人) (H25年度の参加者数は、体育協会専門部主催事業参加者数で、大会開催委託事業参加者数が含まれていたため修正)													

単位：千円、人	平成26年度決算額	平成27年度決算見込	事業の内容		その成果							
事業費・指標の推移	国庫支出金	0	0	平成26年度		平成27年度						
	県支出金	0	0	【内容】		【内容】						
	地方債	0	0	・施設管理用具の購入		・施設管理用具の購入						
	その他特財	570	844	・施設光熱水費の支払い		・施設光熱水費の支払い						
	一般財源	7,076	2,387	・運動場除草、殺虫剤散布、施設修繕、運動場の砂購入		・運動場除草、殺虫剤散布、施設修繕、運動場の砂購入						
	事業費 a	7,646	3,231	・小中学校運動場及び体育館の貸出業務		・小中学校運動場及び体育館の貸出業務						
	人件費 b	750	750	【成果】		【成果】						
減価償却費 c	0	0	・安心・安全に快適にスポーツが楽しめ、利用しやすいスポーツ活動の場を提供することができた。		・安心・安全に快適にスポーツが楽しめ、利用しやすいスポーツ活動の場を提供することができた。							
総事業費 a+b+c	8,396	3,981	指標名	算出方法	単位	事業の事後評価	妥当性	コスト削減の余地	受益者負担	上位貢献度	類似事業の有無	成果向上の余地
結果指標 1	269,464.00	272,808.00	施設利用者数	年間総利用者数 H27目標値 300,000人	人/年		妥当	有	適正	有効	無	有
結果指標 2	11.00	9.00	施設補修等件数	年間施設補修等件数 H27目標値 20件	件							

事業改善計画	(改善内容とその効果を具体的に記入)					
	夜間照明施設は利用頻度や経年劣化のため、毎年球切れや補修が必要となっている。予算との兼ね合いから今後 も利用状況等を考慮して補修に努める。また、運動広場の草刈りを年数回職員が行っている。					

事後評価備考	
--------	--

事

様式 1

栃木市事務事業評価表

平成 27 年度

会計	一般	款項目	100502	予算事業コード	550104	事業区分	01	政策的事業	新規/その他	2	その他	基本施策		単位施策			
事業名	体育施設共通管理費（都賀）										主	5301	スポーツの推進	スポーツ環境の充実			
担当部課 係・担当チーム名	生涯学習部 スポ振興課 都賀スポーツ振興係						担当者	大橋嘉幸				従					
事業の性質	2	自治事務	根拠法令等									事業期間	H18 ~ H29 年度		全体事業費 (人件費除)	66,684	千円
事業の概要	(事業完了(事業期間のない事業は平成32年度)までに、誰(何)を、どうの方法で、どうしたいのか。対象、手段の記入) 都賀市民運動場、地域運動広場、学校開放施設における、利用者の安全確保と利用拡大を図るため、維持管理を行う。 【主要事業】										達成目標	(事業完了(事業期間のない事業は平成32年度)の目標) 各施設の維持管理を行い、利用者の安全確保と利用拡大を図る。					
	成 果 策 目 標	体育館及びグラウンド等の施設利用者数...H29年度で1,070,000人(現状値946,964) 軟式野球大会や卓球大会等の体育協会主催事業参加者数...H29年度88,000人(現状値81,499人) (H25年度の参加者数は、体育協会専門部主催事業参加者数で、大会開催委託事業参加者数が含まれていたため修正)															

単位：千円、人	平成26年度決算額	平成27年度決算見込													
事業費・指標の推移	国庫支出金	0	0	平成26年度						平成27年度					
	県支出金	0	0	事業の内容 体育施設維持管理 ・都賀市民運動場 ・地域運動広場 ・学校開放施設(3小学校、1中学校)											
	地方債	0	0												
	その他特財	1,380	1,392												
	一般財源	5,291	3,848												
	事業費 a	6,671	5,240												
	人件費 b	0	1,125												
減価償却費 c	0	0	【事業の内容】 ・スポーツ施設の受付・貸出業務 ・小中学校の体育館等の受付・貸出業務 ・維持管理用品の購入 【成果】 ・施設利用希望者の快適な運動の場を提供できた。												
総事業費 a+b+c	6,671	6,365													
結果指標 1	155,156.00	167,669.00													
結果指標 2	10.00	10.00	指標名	算出方法	単位	事業の事後評価	妥当性	コスト削減の余地	受益者負担	上位貢献度	類似事業の有無	成果向上の余地			
			施設利用者数	施設利用者数 H27目標値159,400件	人/年	妥当	無	適正	有効	無	有				
			施設補修等件数	施設補修等件数 H27目標値：10件	件										

事業改善計画	(改善内容とその効果を具体的に記入) 市民に施設を快適に利用していただくためには、適時補修等を行い維持管理に努める必要がある。											
--------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

事後評価備考												
--------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

事

様式 1

栃木市事務事業評価表

平成 27 年度

会計	一般	款項目	100502	予算事業コード	550105	事業区分	01	政策的事業	新規 / その他	2	その他	基本施策		単位施策			
事業名	体育施設共通管理費（西方）										主	5301	スポーツの推進		スポーツ環境の充実		
担当部課 係・担当チーム名	生涯学習部 スポーツ振興課 西方スポーツ振興係						担当者	青木稔彦				従					
事業の性質	2	自治事務	根拠法令等	栃木市体育施設条例								事業期間	H23 ~ H29 年度		全体事業費 (人件費除)	55,895 千円	
事業の概要	(事業完了(事業期間のない事業は平成32年度)までに、誰(何)を、どうの方法で、どうしたいのか。対象、手段の記入) 総合公園運動場、北グラウンド・南グラウンド・真名子広場、学校開放施設(3校)の管理運営及び維持補修を行う。 【主要事業】										達成目標	(事業完了(事業期間のない事業は平成32年度)の目標) 総合公園運動場、北グラウンド・南グラウンド・真名子広場、学校開放施設の適正な管理運営を行い、市民が快適に利用できるよう努める。					
	成果 策目標	体育館及びグラウンド等の施設利用者数...H29年度で1,070,000人(現状値946,964) 軟式野球大会や卓球大会等の体育協会主催事業参加者数...H29年度88,000人(現状値81,499人) (H25年度の参加者数は、体育協会専門部主催事業参加者数で、大会開催委託事業参加者数が含まれていたため修正)															

単位：千円、人	平成26年度決算額	平成27年度決算見込	事業の内容			事業の事後評価													
事業費・指標の推移	国庫支出金	0	0	事業の内容 【事業の内容】 ・利用者が快適に利用できるよう維持管理を総合公園運動場、北グラウンド・南グラウンド・桜グラウンド・真名子運動広場の維持管理を行う。 【成果】 ・利用希望者が快適に運動できる場所の提供ができた。			平成26年度			平成27年度			事業の事後評価	妥当性	コスト削減の余地	受益者負担	上位貢献度	類似事業の有無	成果向上の余地
	県支出金	0	0				【事業の内容】			【事業の内容】									
	地方債	0	0				・利用者が快適に利用できるよう維持管理を総合公園運動場、北グラウンド・南グラウンド・桜グラウンド・真名子運動広場の維持管理を行う。			・利用者が快適に利用できるよう維持管理を総合公園運動場、北グラウンド・南グラウンド・桜グラウンド・真名子運動広場の維持管理を行う。									
	その他特財	2,504	1,838				【成果】			【成果】									
	一般財源	3,358	4,100				・利用希望者が快適に運動できる場所の提供ができた。			・利用希望者が快適に運動できる場所の提供ができた。									
	事業費 a	5,862	5,938				指標名			算出方法			単位	妥当	無	適正	有効	無	有
	人件費 b	1,500	1,500				利用者数	年間利用者数 H27目標値18,900人			人/年								
減価償却費 c	0	0	利用件数	年間利用件数 H27目標値900件			件												
総事業費 a+b+c	7,362	7,438																	
結果指標 1	21,502.00	18,605.00																	
結果指標 2	1,167.00	1,016.00																	

事業改善計画	(改善内容とその効果を具体的に記入) グラウンド及び電気施設等の適正な維持管理に努める。														
--------	---	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

事後評価備考															
--------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

事

様式 1

栃木市事務事業評価表

平成 27 年度

会計	一般	款項目	100502	予算事業コード	550106	事業区分	01	政策的事業	新規/その他	2	その他	基本施策		単位施策			
事業名	体育施設共通管理費（岩舟）										主	5301	スポーツの推進		スポーツ環境の充実		
担当部課 係・担当チーム名	生涯学習部 スポーツ振興課 岩舟スポーツ振興係						担当者	佐柄 忠浩				従					
事業の性質	2	自治事務	根拠法令等	栃木市体育施設条例								事業期間	H24 ~ H33 年度		全体事業費 (人件費除)	434	千円
事業の概要	(事業完了(事業期間のない事業は平成32年度)までに、誰(何)を、どういう方法で、どうしたいのか。対象、手段の記入) 岩舟総合運動場、テニスコート、岩舟体育館等の管理運営を行う。 【主要事業】										達成目標	(事業完了(事業期間のない事業は平成32年度)の目標) 岩舟総合運動場、テニスコート、岩舟体育館等の管理運営を行ううえで共通で使用する消耗品費、医薬材料費を適正に支出し、市民が安全かつ快適に施設を使用できる。					
	成果 策目標	体育館及びグラウンド等の施設利用者数...H29年度で1,070,000人(現状値946,964) 軟式野球大会や卓球大会等の体育協会主催事業参加者数...H29年度88,000人(現状値81,499人) (H25年度の参加者数は、体育協会専門部主催事業参加者数で、大会開催委託事業参加者数が含まれていたため修正)															

単位：千円、人	平成26年度決算額	平成27年度決算見込	事業の内容 その成果									
事業費・指標の推移	国庫支出金		0	平成 26 年度 【事業の内容】 ・岩舟総合運動場、テニスコート、岩舟体育館共通の消耗品、医薬品を購入し、施設の運営を行う。 【成果】 ・岩舟総合運動場の側溝の蓋が破損しており危険なため、買換えを行った。 ・岩舟総合運動場やテニスコート等で使用するライン用石灰等を購入し、利用者の利便性を図った。								
	県支出金		0									
	地方債		0									
	その他特財	97	95									
	一般財源		0									
	事業費 a	97	95									
	人件費 b	3,000	1,500									
減価償却費 c		0	平成 27 年度 【事業の内容】 ・岩舟総合運動場、テニスコート、岩舟体育館共通の消耗品、医薬品を購入し、施設の運営を行う。 【成果】 ・岩舟総合運動場やテニスコート等で使用する消耗品、AEDパッド等を購入し、利用者の利便性を図った。 ・グラウンドのフェンス補修を行い、安全性の向上を図った。									
総事業費 a+b+c	3,097	1,595	指標名	算出方法	単位	事業の事後評価	妥当性	コスト削減の余地	受益者負担	上位貢献度	類似事業の有無	成果向上の余地
結果指標 1	24,101.00	23,630.00	運動場、テニスコート、体育館利用者数	H27目標値 24,000人	人/年							
結果指標 2	1,100.00	1,350.00	運動場、テニスコート、体育館利用団体数	H27目標値 1,300団体	団体							
事業改善計画	(改善内容とその効果を具体的に記入) ・総合運動場・テニスコート等の消耗品、AEDパッドの購入及グラウンドフェンスの補修を行い、市民が安全かつ快適に使用できるようにした。											
事後評価備考												

事

様式 1

栃木市事務事業評価表

平成 27 年度

会計	一般	款項目	100502	予算事業コード	550201	事業区分	01	政策的事業	新規/その他	2	その他	基本施策		単位施策			
事業名	運動場夜間照明施設管理費（栃木）										主	5301	スポーツの推進		スポーツ環境の充実		
担当部課 係・担当チーム名	生涯学習部 スポーツ振興課 スポーツ施設係						担当者	高久充弘				従					
事業の性質	2	自治事務	根拠法令等	栃木市立小中学校施設の開放に関する規則								事業期間	H18 ~ H29 年度		全体事業費 (人件費除)	13,728	千円
事業の概要	(事業完了(事業期間のない事業は平成32年度)までに、誰(何)を、どういつ方法で、どうしたいのか。対象、手段の記入) 市内11箇所の学校屋外運動場夜間照明施設の維持管理を行う。 【主要事業】										達成目標	(事業完了(事業期間のない事業は平成32年度)の目標) 夜間照明施設の維持管理に努め、利用者の快適な利用を図る。					
	成果 策目標	体育館及びグラウンド等の施設利用者数...H29年度で1,070,000人(現状値946,964) 軟式野球大会や卓球大会等の体育協会主催事業参加者数...H29年度88,000人(現状値81,499人) (H25年度の参加者数は、体育協会専門部主催事業参加者数で、大会開催委託事業参加者数が含まれていたため修正)															

単位：千円、人	平成26年度決算額	平成27年度決算見込	事業の内容 その成果									
事業費・指標の推移	国庫支出金	0	0	平成26年度 【内容】 ・11箇所の学校夜間照明施設の貸出業務 ・栃木高、栃商高夜間照明利用電気料の支払い 【成果】 ・安心・安全に快適にスポーツが楽しめ、利用しやすいスポーツ活動の場を提供することができた。								
	県支出金	0	0									
	地方債	0	0									
	その他特財	885	956									
	一般財源	0	0									
	事業費 a	885	956									
	人件費 b	750	750									
減価償却費 c	0	0	平成27年度 【内容】 ・11箇所の学校夜間照明施設の貸出業務 ・栃木高、栃商高夜間照明利用電気料の支払い 【成果】 ・安心・安全に快適にスポーツが楽しめ、利用しやすいスポーツ活動の場を提供することができた。									
総事業費 a+b+c	1,635	1,706	指標名	算出方法	単位	事業の事後評価	妥当性	コスト削減の余地	受益者負担	上位貢献度	類似事業の有無	成果向上の余地
結果指標 1	747.00	721.00	利用件数	年間総利用件数 H27目標値 900件	件							
結果指標 2	27.00	30.00	利用登録団体数	利用登録団体数 H27目標値 30団体	団体							
(改善内容とその効果を具体的に記入) 夜間照明管理人と連携しながら、球切れ等の情報を早期に把握し、施設の適正な維持管理に努める。												
事後評価備考												

事

様式 1

栃木市事務事業評価表

平成 27 年度

会計	一般	款項目	100502	予算事業コード	550301	事業区分	01	政策的事業	新規 / その他	2	その他	基本施策		単位施策			
事業名	大宮運動広場管理費										主	5301	スポーツの推進	スポーツ環境の充実			
担当部課 係・担当チーム名	生涯学習部 スポーツ振興課 スポーツ施設係						担当者	高久充弘				従					
事業の性質	2	自治事務	根拠法令等	栃木市地域運動広場条例								事業期間	H18 ~ H29 年度		全体事業費 (人件費除)	53,148	千円
事業の概要	(事業完了(事業期間のない事業は平成32年度)までに、誰(何)を、どういつ方法で、どうしたいのか。対象、手段の記入) 大宮運動広場の維持管理 ・土地借上、水質検査、浄化槽清掃保守点検委託 【主要事業】										達成目標	(事業完了(事業期間のない事業は平成32年度)の目標) 運動広場の維持管理に努め、快適な運動の場を提供する。					
	成果 策目標	体育館及びグラウンド等の施設利用者数...H29年度で1,070,000人(現状値946,964) 軟式野球大会や卓球大会等の体育協会主催事業参加者数...H29年度88,000人(現状値81,499人) (H25年度の参加者数は、体育協会専門部主催事業参加者数で、大会開催委託事業参加者数が含まれていたため修正)															

単位：千円、人	平成26年度決算額	平成27年度決算見込	事業の内容		その成果							
事業費・指標の推移	国庫支出金	0	0	平成26年度		平成27年度						
	県支出金	0	0	【内容】		【内容】						
	地方債	0	0	・運動広場管理委託契約による管理業務の実施		・運動広場管理委託契約による管理業務の実施						
	その他特財	0	0	・土地借上料の支払い		・土地借上料の支払い(3年更新手続き)						
	一般財源	4,423	4,420	・水質検査の実施		・水質検査の実施						
	事業費 a	4,423	4,420	・浄化槽清掃保守点検委託契約		・浄化槽清掃保守点検委託契約						
	人件費 b	750	750	・施設貸出業務		・施設貸出業務						
減価償却費 c	0	0	【成果】		【成果】							
総事業費 a+b+c	5,173	5,170	・安心・安全に快適にスポーツが楽しめ、利用しやすいスポーツ活動の場を提供することができた。		・安心・安全に快適にスポーツが楽しめ、利用しやすいスポーツ活動の場を提供することができた。							
結果指標 1	40,683.00	45,414.00	指標名	算出方法	単位	事業の事後評価	妥当性	コスト削減の余地	受益者負担	上位貢献度	類似事業の有無	成果向上の余地
結果指標 2	303.00	315.00	利用人数	年間総利用者数 H27目標値 41,000人	人/年							
			利用件数	年間総利用件数 H27目標値 310件	件							

事業改善計画	(改善内容とその効果を具体的に記入) 管理を委託している大宮運動広場管理運営委員会と連携し、施設の適正な維持管理に努める。											
--------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

事後評価備考												
--------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

事

様式 1

栃木市事務事業評価表

平成 27 年度

会計	一般	款項目	100502	予算事業コード	550401	事業区分	01	政策的事業	新規/その他	2	その他	基本施策		単位施策			
事業名	皆川東宮運動場管理費										主	5301	スポーツの推進	スポーツ環境の充実			
担当部課 係・担当チーム名	生涯学習部 スポーツ振興課 スポーツ施設係						担当者	高久充弘				従					
事業の性質	2	自治事務	根拠法令等	栃木市体育施設条例								事業期間	H18 ~ H29 年度		全体事業費 (人件費除)	3,324 千円	
事業の概要	(事業完了(事業期間のない事業は平成32年度)までに、誰(何)を、どういう方法で、どうしたいのか。対象、手段の記入) 皆川東宮運動場の維持管理 ・土地借上、除草剤散布 【主要事業】										達成目標	(事業完了(事業期間のない事業は平成32年度)の目標) 運動広場の維持管理に努め、快適な運動の場を提供する。					
	成 果 策 目 標	体育館及びグラウンド等の施設利用者数...H29年度で1,070,000人(現状値946,964) 軟式野球大会や卓球大会等の体育協会主催事業参加者数...H29年度88,000人(現状値81,499人)(H25年度の参加者数は、体育協会専門部主催事業参加者数で、大会開催委託事業参加者数が含まれていたため修正)															

単位：千円、人	平成26年度決算額	平成27年度決算見込	事業の内容 その成果															
事業費・指標の推移	国庫支出金	0	0	<p>平成26年度</p> <p>【内容】 ・土地借上料の支払い ・除草剤の散布</p> <p>【成果】 ・安心・安全に快適にスポーツが楽しめ、利用しやすいスポーツ活動の場を提供することができた。</p> <p>平成27年度</p> <p>【内容】 ・土地借上料の支払い(3年更新手続き) ・除草剤の散布</p> <p>【成果】 ・安心・安全に快適にスポーツが楽しめ、利用しやすいスポーツ活動の場を提供することができた。</p>														
	県支出金	0	0															
	地方債	0	0															
	その他特財	0	0															
	一般財源	277	270															
	事業費 a	277	270															
	人件費 b	750	750															
減価償却費 c	0	0																
総事業費 a+b+c	1,027	1,020	指標名	算出方法	単位	事業の事後評価	妥当性	コスト削減の余地	受益者負担	上位貢献度	類似事業の有無	成果向上の余地						
結果指標 1	1,920.00	1,460.00	利用人数	年間総利用者数 H27目標値 2,000人	人/年								妥当	無	適正	有効	無	有
結果指標 2	128.00	120.00	年間利用日数	年間利用日数 H27目標値 130日	日/年													

事業改善計画	(改善内容とその効果を具体的に記入) 快適に使用いただくために、安全確保、維持管理に最大限努める必要がある。
--------	---

事後評価備考	
--------	--

事

様式 1

栃木市事務事業評価表

平成 27 年度

会計	一般	款項目	100502	予算事業コード	550501	事業区分	01	政策的事業	新規/その他	2	その他	基本施策		単位施策	
事業名	尻内河川敷運動場管理費										主	5301	スポーツの推進	スポーツ環境の充実	
担当部課 係・担当チーム名	生涯学習部 スポーツ振興課 スポーツ施設係						担当者	高久充弘				従			
事業の性質	2	自治事務	根拠法令等	栃木市体育施設条例				事業期間	H18 ~ H29 年度		全体事業費 (人件費除)	288	千円		
事業の概要	(事業完了(事業期間のない事業は平成32年度)までに、誰(何)を、どういう方法で、どうしたいのか。対象、手段の記入) 尻内河川敷運動場の維持管理 ・除草剤散布、土地借上 【主要事業】						達成目標	(事業完了(事業期間のない事業は平成32年度)の目標) 運動場の維持管理に努め、快適な運動の場を提供する。							
	成果 策目標	体育館及びグラウンド等の施設利用者数...H29年度で1,070,000人(現状値946,964) 軟式野球大会や卓球大会等の体育協会主催事業参加者数...H29年度88,000人(現状値81,499人)(H25年度の参加者数は、体育協会専門部主催事業参加者数で、大会開催委託事業参加者数が含まれていたため修正)													

単位：千円、人	平成26年度決算額	平成27年度決算見込	事業の内容 その成果									
事業費・指標の推移	国庫支出金	0	0	平成26年度		平成27年度						
	県支出金	0	0	【内容】 ・除草剤の散布 ・土地借上料の支払い		【内容】 ・除草剤の散布 ・土地借上料の支払い(3年更新手続き)						
	地方債	0	0	【成果】 ・安心・安全に快適にスポーツが楽しめ、利用しやすいスポーツ活動の場を提供することができた。		【成果】 ・安心・安全に快適にスポーツが楽しめ、利用しやすいスポーツ活動の場を提供することができた。						
	その他特財	0	0									
	一般財源	24	16									
	事業費 a	24	16									
	人件費 b	375	375									
減価償却費 c	0	0										
総事業費 a+b+c	399	391	指標名	算出方法	単位	事業の事後評価	妥当性	コスト削減の余地	受益者負担	上位貢献度	類似事業の有無	成果向上の余地
結果指標 1	1,440.00	1,584.00	利用人数	年間総利用者数 H27目標値 1,500人	人/年	妥当	無	適正	有効	無	有	
結果指標 2	132.00	144.00	年間利用日数	年間総利用日数 H27目標値 150日	日/年							

事業改善計画	(改善内容とその効果を具体的に記入) 快適に使用いただくために、安全確保、維持管理に最大限努める必要がある。
--------	---

事後評価備考	
--------	--

事

様式 1

栃木市事務事業評価表

平成 27 年度

会計	一般	款項目	100502	予算事業コード	550601	事業区分	01	政策的事業	新規/その他	2	その他	基本施策		単位施策		
事業名	柳原河川敷運動場管理費										主	5301	スポーツの推進		スポーツ環境の充実	
担当部課 係・担当チーム名	生涯学習部 スポーツ振興課 スポーツ施設係						担当者	高久充弘				従				
事業の性質	2	自治事務	根拠法令等	栃木市体育施設条例				事業期間	H18 ~ H29 年度			全体事業費 (人件費除)	1,224		千円	
事業の概要	(事業完了(事業期間のない事業は平成32年度)までに、誰(何)を、どういう方法で、どうしたいのか。対象、手段の記入) 柳原河川敷運動場の維持管理 ・水質検査等 【主要事業】						達成目標	(事業完了(事業期間のない事業は平成32年度)の目標) 運動場の維持管理に努め、快適な運動の場を提供する。								
	成 果 策 目 標	体育館及びグラウンド等の施設利用者数...H29年度で1,070,000人(現状値946,964) 軟式野球大会や卓球大会等の体育協会主催事業参加者数...H29年度88,000人(現状値81,499人)(H25年度の参加者数は、体育協会専門部主催事業参加者数で、大会開催委託事業参加者数が含まれていたため修正)														

単位：千円、人	平成26年度決算額	平成27年度決算見込	平成26年度			平成27年度													
事業費・指標の推移	国庫支出金	0	0	【内容】 ・運動場トイレ清掃の実施 ・水質検査の実施 ・施設貸出業務			【内容】 ・運動場トイレ清掃の実施 ・水質検査の実施 ・施設貸出業務												
	県支出金	0	0	【成果】 ・安心・安全に快適にスポーツが楽しめ、利用しやすいスポーツ活動の場を提供することができた。			【成果】 ・安心・安全に快適にスポーツが楽しめ、利用しやすいスポーツ活動の場を提供することができた。												
	地方債	0	0	事業の内容 その成果	指標名			算出方法			単位	事業の事後評価	妥当性	コスト削減の余地	受益者負担	上位貢献度	類似事業の有無	成果向上の余地	
	その他特財	0	0		利用人数	年間総利用者数 H27目標値 4,000人			人/年	妥当	無								適正
	一般財源	101	65		利用日数	年間総利用日数 H27目標値 150日			日/年										
	事業費 a	101	65																
	人件費 b	375	375																
減価償却費 c	0	0																	
総事業費 a+b+c	476	440																	
結果指標 1	3,450.00	2,726.00																	
結果指標 2	136.00	88.00																	

事業改善計画	(改善内容とその効果を具体的に記入) 利用者が主体となって維持管理を行っている。快適に使用いただくために、管理責任者として適正な維持管理に努め、利用者の安全確保を図る。															

事後評価備考																
--------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

事

様式 1

栃木市事務事業評価表

平成 27 年度

会計	一般	款項目	100502	予算事業コード	550701	事業区分	01	政策的事業	新規/その他	2	その他	基本施策		単位施策	
事業名	大光寺河川敷運動場管理費										主	5301	スポーツの推進	スポーツ環境の充実	
担当部課 係・担当チーム名	生涯学習部 スポーツ振興課 スポーツ施設係						担当者	高久充弘				従			
事業の性質	2	自治事務	根拠法令等	栃木市体育施設条例				事業期間	H18 ~ H29 年度		全体事業費 (人件費除)	1,308	千円		
事業の概要	(事業完了(事業期間のない事業は平成32年度)までに、誰(何)を、どういう方法で、どうしたいのか。対象、手段の記入) 大光寺河川敷運動場の維持管理 ・水質検査、除草剤散布等 【主要事業】						達成目標	(事業完了(事業期間のない事業は平成32年度)の目標) 運動場の維持管理に努め、快適な運動の場を提供する。							
	成果 策目標	体育館及びグラウンド等の施設利用者数...H29年度で1,070,000人(現状値946,964) 軟式野球大会や卓球大会等の体育協会主催事業参加者数...H29年度88,000人(現状値81,499人)(H25年度の参加者数は、体育協会専門部主催事業参加者数で、大会開催委託事業参加者数が含まれていたため修正)													

単位：千円、人	平成26年度決算額	平成27年度決算見込	事業の内容 その成果															
事業費・指標の推移	国庫支出金	0	0	<p>平成26年度</p> <p>【内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・運動場トイレ清掃の実施 ・水質検査の実施 ・除草剤の散布 ・施設貸出業務 <p>【成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・安心・安全に快適にスポーツが楽しめ、利用しやすいスポーツ活動の場を提供することができた。 														
	県支出金	0	0															
	地方債	0	0															
	その他特財	0	0															
	一般財源	108	54															
	事業費 a	108	54															
	人件費 b	375	375															
減価償却費 c	0	0	<p>平成27年度</p> <p>【内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・運動場トイレ清掃の実施 ・水質検査の実施 ・除草剤の散布 ・施設貸出業務 <p>【成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・安心・安全に快適にスポーツが楽しめ、利用しやすいスポーツ活動の場を提供することができた。 															
総事業費 a+b+c	483	429	指標名	算出方法	単位	事業の事後評価	妥当性	コスト削減の余地	受益者負担	上位貢献度	類似事業の有無	成果向上の余地						
結果指標 1	8,581.00	5,195.00	利用者人数	年間総利用者数 H27目標値 9,000人	人/年								妥当	無	適正	有効	無	有
結果指標 2	137.00	84.00	利用日数	年間総利用日数 H27目標値 150日	日/年													

事業改善計画	(改善内容とその効果を具体的に記入) 利用者が主体となって維持管理を行っている。快適に使用いただくために、管理責任者として適正な維持管理に努め、利用者の安全確保を図る。
--------	---

事後評価備考	
--------	--

事

様式 1

栃木市事務事業評価表

平成 27 年度

会計	一般	款項目	100502	予算事業コード	550801	事業区分	01	政策的事業	新規 / その他	2	その他	基本施策		単位施策			
事業名	大塚運動広場管理費										主	5301	スポーツの推進		スポーツ環境の充実		
担当部課 係・担当チーム名	生涯学習部 スポーツ振興課 スポーツ施設係						担当者	高久充弘				従					
事業の性質	2	自治事務	根拠法令等	栃木市体育施設条例								事業期間	H18 ~ H29 年度		全体事業費 (人件費除)	53,400	千円
事業の概要	(事業完了(事業期間のない事業は平成32年度)までに、誰(何)を、どうい方法で、どうしたいのか。対象、手段の記入) 大塚運動広場の維持管理 ・土地借上、トイレ屎尿汲取 等 【主要事業】										達成目標	(事業完了(事業期間のない事業は平成32年度)の目標) 運動広場の維持管理に努め、快適な運動の場を提供する。					
	成果 策目標	体育館及びグラウンド等の施設利用者数...H29年度で1,070,000人(現状値946,964) 軟式野球大会や卓球大会等の体育協会主催事業参加者数...H29年度88,000人(現状値81,499人)(H25年度の参加者数は、体育協会専門部主催事業参加者数で、大会開催委託事業参加者数が含まれていたため修正)															

単位：千円、人	平成26年度決算額	平成27年度決算見込													
事業費・指標の推移	国庫支出金	0	0	平成26年度						平成27年度					
	県支出金	0	0	【内容】 ・運動広場管理委託契約による管理業務の実施 ・土地借上料の支払い ・運動場トイレ清掃、トイレ屎尿汲取委託の実施 ・施設貸出業務						【内容】 ・運動広場管理委託契約による管理業務の実施 ・土地借上料の支払い ・運動場トイレ清掃、トイレ屎尿汲取委託の実施 ・施設貸出業務					
	地方債	0	0	【成果】 ・安心・安全に快適にスポーツが楽しめ、利用しやすいスポーツ活動の場を提供することができた。						【成果】 ・安心・安全に快適にスポーツが楽しめ、利用しやすいスポーツ活動の場を提供することができた。					
	その他特財	0	0	事業の内容 その成果											
	一般財源	4,440	4,389	指標名											
	事業費 a	4,440	4,389	算出方法											
	人件費 b	750	750	単位											
減価償却費 c	0	0	事業の事後評価												
総事業費 a+b+c	5,190	5,139	妥当性												
結果指標 1	12,835.00	14,226.00	利用人数	年間総利用者数 H27目標値 13,000人						コスト削減の余地					
結果指標 2	321.00	325.00	利用件数	年間総利用件数 H27目標値 330件						受益者負担					
			上位貢献度												
			類似事業の有無												
			成果向上の余地												
			妥当												
			有												
			適正												
			有効												
			無												
			有												

事業改善計画	(改善内容とその効果を具体的に記入) 管理を委託している大塚運動広場管理運営委員会と連携し、適正な維持管理に努め、利用者の安全確保を図る。														
--------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

事後評価備考															
--------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

事

様式 1

栃木市事務事業評価表

平成 27 年度

会計	一般	款項目	100502	予算事業コード	550901	事業区分	01	政策的事業	新規 / その他	2	その他	基本施策		単位施策			
事業名	剣道場、弓道場管理費										主	5301	スポーツの推進	スポーツ環境の充実			
担当部課 係・担当チーム名	生涯学習部 スポーツ振興課 スポーツ施設係						担当者	高久充弘				従					
事業の性質	2	自治事務	根拠法令等	栃木市体育施設条例								事業期間	H18 ~ H29 年度		全体事業費 (人件費除)	5,040	千円
事業の概要	(事業完了(事業期間のない事業は平成32年度)までに、誰(何)を、どういう方法で、どうしたいのか。対象、手段の記入) 剣道場、弓道場の維持管理 ・土地借上、光熱水費 等 【主要事業】										達成目標	(事業完了(事業期間のない事業は平成32年度)の目標) 施設の維持管理に努め、快適な運動の場を提供する。					
	成 果 策 目 標	体育館及びグラウンド等の施設利用者数...H29年度で1,070,000人(現状値946,964) 軟式野球大会や卓球大会等の体育協会主催事業参加者数...H29年度88,000人(現状値81,499人)(H25年度の参加者数は、体育協会専門部主催事業参加者数で、大会開催委託事業参加者数が含まれていたため修正)															

単位：千円、人	平成26年度決算額	平成27年度決算見込													
事業費・指標の推移	国庫支出金	0	0	平成26年度						平成27年度					
	県支出金	0	0	【内容】 ・土地借上料の支払い ・水道料の支払い ・下水道料の支払い ・管理人による施設の管理業務を実施 ・施設貸出業務						【内容】 ・土地借上料の支払い ・水道料の支払い ・下水道料の支払い ・管理人による施設の管理業務を実施 ・施設貸出業務					
	地方債	0	0	【成果】 ・安心・安全に快適にスポーツが楽しめ、利用しやすいスポーツ活動の場を提供することができた。						【成果】 ・安心・安全に快適にスポーツが楽しめ、利用しやすいスポーツ活動の場を提供することができた。					
	その他特財	0	0	事業の内容 その成果											
	一般財源	420	406												
	事業費 a	420	406												
	人件費 b	375	375												
減価償却費 c	0	0													
総事業費 a+b+c	795	781	指標名	算出方法				単位	事業の事後評価	妥当性	コスト削減の余地	受益者負担	上位貢献度	類似事業の有無	成果向上の余地
結果指標 1	3,876.00	3,239.00	剣道場利用人数	年間総利用者数 H27目標値 4,000人				人/年	妥当	有	適正	有効	無	有	
結果指標 2	4,311.00	4,111.00	弓道場利用人数	年間総利用者数 H27目標値 5,000人				人/年							

事業改善計画	(改善内容とその効果を具体的に記入) 利用者の協力を得ながら施設の維持管理と、利用者の安全確保に努める。														
--------	---	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

事後評価備考															
--------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

事

様式 1

栃木市事務事業評価表

平成 27 年度

会計	一般	款項目	100502	予算事業コード	551001	事業区分	01	政策的事業	新規 / その他	2	その他	基本施策		単位施策			
事業名	ニュースポーツ広場管理費										主	5301	スポーツの推進		スポーツ環境の充実		
担当部課 係・担当チーム名	生涯学習部 スポーツ振興課 スポーツ施設係						担当者	高久充弘				従					
事業の性質	2	自治事務	根拠法令等	栃木市体育施設条例								事業期間	H18 ~ H29 年度		全体事業費 (人件費除)	2,080 千円	
事業の概要	(事業完了(事業期間のない事業は平成32年度)までに、誰(何)を、どういう方法で、どうしたいのか。対象、手段の記入) ニュースポーツ広場の維持管理 ・除草剤購入、水質検査、トイレ尿尿汲取 等 【主要事業】										達成目標	(事業完了(事業期間のない事業は平成32年度)の目標) 広場の維持管理に努め、快適な運動の場を提供する。					
	成果 策目標	体育館及びグラウンド等の施設利用者数...H29年度で1,070,000人(現状値946,964) 軟式野球大会や卓球大会等の体育協会主催事業参加者数...H29年度88,000人(現状値81,499人) (H25年度の参加者数は、体育協会専門部主催事業参加者数で、大会開催委託事業参加者数が含まれていたため修正)															

単位：千円、人	平成26年度決算額	平成27年度決算見込													
事業費・指標の推移	国庫支出金	0	0	平成26年度						平成27年度					
	県支出金	0	0	【内容】 ・除草剤の散布 ・電気料、水道料の支払い ・水質検査の実施 ・トイレ尿尿汲取の実施 ・施設貸出業務						【内容】 ・除草剤の散布 ・電気料、水道料の支払い ・水質検査の実施 ・トイレ尿尿汲取の実施 ・施設貸出業務					
	地方債	0	0	【成果】 ・安心・安全に快適にスポーツが楽しめ、利用しやすいスポーツ活動の場を提供することができた。						【成果】 ・安心・安全に快適にスポーツが楽しめ、利用しやすいスポーツ活動の場を提供することができた。					
	その他特財	0	0	事業の内容 その成果											
	一般財源	243	209												
	事業費 a	243	209												
	人件費 b	375	375												
減価償却費 c	0	0													
総事業費 a+b+c	618	584	指標名	算出方法	単位	事業の事後評価	妥当性	コスト削減の余地	受益者負担	上位貢献度	類似事業の有無	成果向上の余地			
結果指標 1	5,537.00	2,105.00	大昔川ニュースポーツ広場利用人数	年間総利用者数 H27目標値 6,000人	人/年	妥当	有	適正	有効	無	有				
結果指標 2	11,160.00	11,586.00	城内ニュースポーツ広場利用人数	年間総利用者数 H27目標値 12,000人	人/年	妥当	有	適正	有効	無	有				

事業改善計画	(改善内容とその効果を具体的に記入) 利用者が主体となって維持管理を行っている。快適に使用いただくために、管理責任者として適正な維持管理努め、利用者の安全確保を図る。											
--------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

事後評価備考												
--------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

事

様式 1

栃木市事務事業評価表

平成 27 年度

会計	一般	款項目	100502	予算事業コード	551301	事業区分	01	政策的事業	新規 / その他	2	その他	基本施策		単位施策		
事業名	栃木市屋内運動場管理費										主	5301	スポーツの推進		スポーツ環境の充実	
担当部課 係・担当チーム名	生涯学習部 スポーツ振興課 スポーツ施設係						担当者	高久充弘				従				
事業の性質	2	自治事務	根拠法令等	栃木市体育施設条例				事業期間	H 2 1 ~ H 2 9 年度			全体事業費 (人件費除)	30,639 千円			
事業の概要	(事業完了(事業期間のない事業は平成32年度)までに、誰(何)を、どういう方法で、どうしたいのか。対象、手段の記入) ・栃木市屋内運動場の維持管理を行う 【主要事業】						達成目標	(事業完了(事業期間のない事業は平成32年度)の目標) 栃木市屋内運動場の維持管理に努め、利用者の快適な利用を図る。								
							成果 策目標	体育館及びグラウンド等の施設利用者数...H29年度で1,070,000人(現状値946,964) 軟式野球大会や卓球大会等の体育協会主催事業参加者数...H29年度88,000人(現状値81,499人) (H25年度の参加者数は、体育協会専門部主催事業参加者数で、大会開催委託事業参加者数が含まれていたため修正)								

単位：千円、人	平成26年度決算額	平成27年度決算見込	平成 26 年度		平成 27 年度											
事業費・指標の推移	国庫支出金	0	0	【内容】			【内容】			事業の事後評価	妥当性	コスト削減の余地	受益者負担	上位貢献度	類似事業の有無	成果向上の余地
	県支出金	0	0	【内容】			【内容】									
	地方債	0	0	・管理委託契約による管理業務を実施			・管理委託契約による管理業務を実施									
	その他特財	980	792	・施設の維持補修を実施した。			・施設の維持補修を実施した。									
	一般財源	1,571	1,976	・浄化槽清掃及び保守点検の実施			・浄化槽清掃及び保守点検の実施									
	事業費 a	2,551	2,768	・電気料、水道料の支払い			・電気料、水道料の支払い									
	人件費 b	750	750	・施設用具の購入			・施設用具の購入									
減価償却費 c	0	0	・施設貸出業務			・施設貸出業務										
総事業費 a+b+c	3,301	3,518	【成果】			【成果】			妥当	有	適正	有効	無	有		
結果指標 1	8,338.00	10,596.00	指標名	算出方法		単位										
結果指標 2	527.00	552.00	利用人数	年間総利用人数 H27目標値 8,500人		人/年										
			利用件数	年間総利用件数 H27目標値 550件		件										

事業改善計画	(改善内容とその効果を具体的に記入) 快適に使用いただくために、管理責任者として適正な維持管理と利用者の安全確保に努める。															
--------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

事後評価備考																
--------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

事

様式 1

栃木市事務事業評価表

平成 27 年度

会計	一般	款項目	100502	予算事業コード	552004	事業区分	01	政策的事業	新規/その他	2	その他	基本施策		単位施策			
事業名	つがスポーツ公園管理費										主	5301	スポーツの推進	スポーツ環境の充実			
担当部課 係・担当チーム名	生涯学習部 スポ振興課 都賀スポーツ振興係						担当者	大橋嘉幸				従					
事業の性質	2	自治事務	根拠法令等									事業期間	H18 ~ H29 年度		全体事業費 (人件費除)	162,900	千円
事業の概要	(事業完了(事業期間のない事業は平成32年度)までに、誰(何)を、どうの方法で、どうしたいのか。対象、手段の記入) つがスポーツ公園における、利用者の安全確保と利用拡大を図るため、維持管理を行う。 【主要事業】										達成目標	(事業完了(事業期間のない事業は平成32年度)の目標) 施設の維持管理を行い、利用者の安全確保と利用拡大を図る。					
	成果 策目標	体育館及びグラウンド等の施設利用者数...H29年度で1,070,000人(現状値946,964) 軟式野球大会や卓球大会等の体育協会主催事業参加者数...H29年度88,000人(現状値81,499人)(H25年度の参加者数は、体育協会専門部主催事業参加者数で、大会開催委託事業参加者数が含まれていたため修正)															

単位：千円、人	平成26年度決算額	平成27年度決算見込																	
事業費・指標の推移	国庫支出金	0	0	事業の内容 その成果	平成26年度						平成27年度								
	県支出金	0	0		つがスポーツ公園維持管理						【事業の内容】 ・鋼製ドア交換工事 ・屋外階段修理工事 ・管理事務所ブラインド修繕工事 ・公園内清掃等管理業務委託 ・施設管理業務委託 ・競技場年間維持管理業務委託								
	地方債	0	0								【成果】 ・施設利用希望者の快適な運動の場を提供できた。								
	その他特財	2,791	2,644																
	一般財源	8,668	9,950																
	事業費 a	11,459	12,594																
	人件費 b	750	750																
減価償却費 c	0	0																	
総事業費 a+b+c	12,209	13,344																	
結果指標 1	55,150.00	56,359.00	指標名	施設利用者数			施設利用者数 H27目標値60,000件			単位	人/年		事業の事後評価	妥当性	コスト削減の余地	受益者負担	上位貢献度	類似事業の有無	成果向上の余地
結果指標 2	10.00	10.00	施設補修等件数	施設補修等件数 H27目標値：10件			件	妥当	無	適正	有効	無		有					

事業改善計画	(改善内容とその効果を具体的に記入) 市民に施設を快適に利用していただくためには、適時補修等を行い維持管理に努める必要がある。														
--------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

事後評価備考															
--------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

事

様式 1

栃木市事務事業評価表

平成 27 年度

会計	一般	款項目	100502	予算事業コード	552104	事業区分	01	政策的事業	新規/その他	2	その他	基本施策		単位施策			
事業名	コミュニティセンター管理費（都賀）										主	5301	スポーツの推進	スポーツ環境の充実			
担当部課 係・担当チーム名	生涯学習部 スポ振興課 都賀スポーツ振興係						担当者	大橋嘉幸				従					
事業の性質	2	自治事務	根拠法令等									事業期間	H18 ~ H29 年度		全体事業費 (人件費除)	75,096	千円
事業の概要	(事業完了(事業期間のない事業は平成32年度)までに、誰(何)を、どうい方法で、どうしたいのか。対象、手段の記入) 各コミュニティセンターにおける、利用者の安全確保と利用拡大を図るため、維持管理を行う 【主要事業】										達成目標	(事業完了(事業期間のない事業は平成32年度)の目標) 各施設の維持管理を行い、利用者の安全確保と利用拡大を図る。					
	成果 策目標	体育館及びグラウンド等の施設利用者数...H29年度で1,070,000人(現状値946,964) 軟式野球大会や卓球大会等の体育協会主催事業参加者数...H29年度88,000人(現状値81,499人) (H25年度の参加者数は、体育協会専門部主催事業参加者数で、大会開催委託事業参加者数が含まれていたため修正)															

単位：千円、人	平成26年度決算額	平成27年度決算見込	平成26年度			平成27年度						
事業費・指標の推移	国庫支出金	0	0	【事業の内容】 ・木コミ玄関屋根補修工事 ・南コミ防犯灯補修工事 ・浄化槽保守点検委託 ・浄化槽清掃委託 ・AED借上げ 【成果】 ・施設利用希望者の快適な運動の場を提供できた。			【事業の内容】 ・木コミ暗幕カーテン補修工事 ・山村体験学習館浄化槽ブローア工程事 ・浄化槽保守点検委託 ・浄化槽清掃委託 ・AED借上げ 【成果】 ・施設利用希望者の快適な運動の場を提供できた。					
	県支出金	0	0									
	地方債	0	0									
	その他特財	1,408	1,314									
	一般財源	4,450	4,030									
	事業費 a	5,858	5,344									
	人件費 b	2,250	2,250									
減価償却費 c	0	0										
総事業費 a+b+c	8,108	7,594	指標名	算出方法	単位	事業の事後評価	妥当性	コスト削減の余地	受益者負担	上位貢献度	類似事業の有無	成果向上の余地
結果指標 1	45,588.00	37,843.00	施設利用者数	施設利用者数 H27目標値32,000件	人/年		妥当	無	適正	有効	無	有
結果指標 2	10.00	10.00	施設補修等件数	施設補修等件数 H27目標値：10件	件							

事業改善計画	(改善内容とその効果を具体的に記入) 市民に施設を快適に利用していただくためには、適時補修等を行い維持管理に努める必要がある。											
--------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

事後評価備考												
--------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

事

様式 1

栃木市事務事業評価表

平成 27 年度

会計	一般	款項目	100502	予算事業コード	552204	事業区分	01	政策的事業	新規/その他	2	その他	基本施策		単位施策			
事業名	都賀体育センター管理費										主	5301	スポーツの推進		スポーツ環境の充実		
担当部課 係・担当チーム名	生涯学習部 スポ振興課 都賀スポーツ振興係						担当者	大橋嘉幸				従					
事業の性質	2	自治事務	根拠法令等									事業期間	H18 ~ H29 年度		全体事業費 (人件費除)	20,808	千円
事業の概要	(事業完了(事業期間のない事業は平成32年度)までに、誰(何)を、どういう方法で、どうしたいのか。対象、手段の記入) 体育センターにおける、利用者の安全確保と利用拡大を図るため、維持管理を行う。 【主要事業】										達成目標	(事業完了(事業期間のない事業は平成32年度)の目標) 施設の維持管理を行い、利用者の安全確保と利用拡大を図る。					
	成果 策目標	体育館及びグラウンド等の施設利用者数...H29年度で1,070,000人(現状値946,964) 軟式野球大会や卓球大会等の体育協会主催事業参加者数...H29年度88,000人(現状値81,499人) (H25年度の参加者数は、体育協会専門部主催事業参加者数で、大会開催委託事業参加者数が含まれていたため修正)															

単位：千円、人	平成26年度決算額	平成27年度決算見込	平成26年度			平成27年度												
事業費・指標の推移	国庫支出金	0	0	事業の内容 ・鋼扉補修工事 ・アリーナ消防設備誘導灯補修工事 ・アリーナ照明器具補修工事 ・消防設備点検業務委託 ・浄化槽清掃委託 ・浄化槽点検業務委託 【成果】 ・施設利用者の快適な運動の場の提供ができた。			事業内容 ・フェンスネット修繕工事 ・駐車場入口修繕工事 ・消防設備点検業務委託 ・浄化槽清掃委託 ・浄化槽点検業務委託 【成果】 ・施設利用者の快適な運動の場の提供ができた。											
	県支出金	0	0															
	地方債	0	0															
	その他特財	377	299															
	一般財源	3,078	1,025															
	事業費 a	3,455	1,324															
	人件費 b	750	750															
減価償却費 c	0	0																
総事業費 a+b+c	4,205	2,074	指標名	算出方法	単位	事業の事後評価	妥当性	コスト削減の余地	受益者負担	上位貢献度	類似事業の有無	成果向上の余地						
結果指標 1	14,312.00	14,128.00	施設利用者数	施設利用者数 H27目標値14,000件	人/年								妥当	無	適正	有効	無	有
結果指標 2	2.00	2.00	施設補修等件数	施設補修等件数 H27目標値:2件	件													

事業改善計画	(改善内容とその効果を具体的に記入) 市民に施設を快適に利用していただくためには、適時補修等を行い維持管理に努める必要がある。											
--------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

事後評価備考												
--------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

事

様式 1

栃木市事務事業評価表

平成 27 年度

会計	一般	款項目	100502	予算事業コード	552306	事業区分	01	政策的事業	新規/その他	2	その他	基本施策		単位施策			
事業名	体育館管理費（岩舟）										主	5301	スポーツの推進		スポーツ環境の充実		
担当部課 係・担当チーム名	生涯学習部 スポーツ振興課 岩舟スポーツ振興係						担当者	篠崎 雅一			従						
事業の性質	2	自治事務	根拠法令等	栃木市体育施設条例								事業期間	H26 ~ H29 年度		全体事業費 (人件費除)	2,202 千円	
事業の概要	(事業完了(事業期間のない事業は平成32年度)までに、誰(何)を、どういう方法で、どうしたいのか。対象、手段の記入) 岩舟体育館の管理運営を行う。 【主要事業】										達成目標	(事業完了(事業期間のない事業は平成32年度)の目標) 岩舟体育館の管理運営を行ううえで、故障個所の修繕及びモップクリーニング代等を適正に支出し、市民が安全かつ快適に施設を使用できる。					
	成果 施策目標	体育館及びグラウンド等の施設利用者数...H29年度で1,070,000人(現状値946,964) 軟式野球大会や卓球大会等の体育協会主催事業参加者数...H29年度88,000人(現状値81,499人) (H25年度の参加者数は、体育協会専門部主催事業参加者数で、大会開催委託事業参加者数が含まれていたため修正)															

単位：千円、人	平成26年度決算額	平成27年度決算見込											
事業費・指標の推移	国庫支出金		0										
	県支出金		0										
	地方債		0										
	その他特財	183	177										
	一般財源	988	0										
	事業費 a	1,171	177										
	人件費 b	3,000	3,000										
減価償却費 c		0											
総事業費 a+b+c	4,171	3,177											
結果指標 1	16,360.00	16,963.00	指標名	算出方法	単位	事業の事後評価	妥当性	コスト削減の余地	受益者負担	上位貢献度	類似事業の有無	成果向上の余地	
結果指標 2	960.00	1,104.00	体育館利用者数	H27目標値 18,000人	人/年								
			体育館利用団体数	H27目標値 1,000団体	団体								
妥当 無 適正 有効 有 有													

事業改善計画	(改善内容とその効果を具体的に記入) ・体育館内の水銀灯交換、破損したガラスの修繕及び清掃用モップのクリーニングをし、市民が安全かつ快適に使用できるようにした。											
--------	---	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

事後評価備考												
--------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

事

様式 1

栃木市事務事業評価表

平成 27 年度

会計	一般	款項目	100502	予算事業コード	552905	事業区分	01	政策的事業	新規/その他	2	その他	基本施策		単位施策			
事業名	西方桜グラウンド管理費										主	5301	スポーツの推進		スポーツ環境の充実		
担当部課 係・担当チーム名	生涯学習部 スポ振興課 西方スポーツ振興係						担当者	青木稔彦				従					
事業の性質	2	自治事務		根拠法令等								事業期間	H23 ~ H29 年度		全体事業費 (人件費除)	1,514 千円	
事業の概要	(事業完了(事業期間のない事業は平成32年度)までに、誰(何)を、どういう方法で、どうしたいのか。対象、手段の記入) 桜グラウンドの維持管理 ・グラウンド管理委託、土地借上、トイレ尿尿汲取 等 【主要事業】										達成目標	(事業完了(事業期間のない事業は平成32年度)の目標) 桜グラウンドの維持管理を行い、快適な運動の場を提供する。					
	成 果 策 目 標	体育館及びグラウンド等の施設利用者数...H29年度で1,070,000人(現状値946,964) 軟式野球大会や卓球大会等の体育協会主催事業参加者数...H29年度88,000人(現状値81,499人) (H25年度の参加者数は、体育協会専門部主催事業参加者数で、大会開催委託事業参加者数が含まれていたため修正)															

単位：千円、人	平成26年度決算額	平成27年度決算見込	事業の内容		事業の内容							
事業費・指標の推移	国庫支出金	0	0	平成26年度		平成27年度						
	県支出金	0	0	【事業の内容】		【事業の内容】						
	地方債	0	0	・利用者が快適に利用できるよう維持管理を行う。		・利用者が快適に利用できるよう維持管理を行う。						
	その他特財	0	0	・敷地の借り上げ		・敷地の借り上げ						
	一般財源	152	128	・トイレ尿尿汲み取り		・トイレ尿尿汲み取り						
	事業費 a	152	128	・水道使用料の支払い		・水道使用料の支払い						
	人件費 b	750	750	・維持補修		・維持補修						
減価償却費 c	0	0	【成果】		【成果】							
総事業費 a+b+c	902	878	利用希望者が快適に運動できる場所の提供ができた。		利用希望者が快適に運動できる場所の提供ができた。							
結果指標 1	3,874.00	7,497.00	指標名	算出方法	単位	事業の事後評価	妥当性	コスト削減の余地	受益者負担	上位貢献度	類似事業の有無	成果向上の余地
結果指標 2	236.00	255.00	利用人数	年間利用人数 H27目標値4,800人	人/年		妥当	無	適正	有効	無	有
			利用件数	年間利用件数 H27 目標値300件	件							

事業改善計画	(改善内容とその効果を具体的に記入) グラウンドを管理している臨時職員と連携し、施設の適正な維持管理に努める。											

事後評価備考												
--------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

事

様式 1

栃木市事務事業評価表

平成 27 年度

会計	一般	款項目	100502	予算事業コード	553005	事業区分	01	政策的事業	新規/その他	2	その他	基本施策		単位施策			
事業名	西方南グラウンド管理費										主	5301	スポーツの推進		スポーツ環境の充実		
担当部課 係・担当チーム名	生涯学習部 スポ振興課 西方スポーツ振興係						担当者	青木稔彦				従					
事業の性質	2	自治事務	根拠法令等									事業期間	H23 ~ H29 年度		全体事業費 (人件費除)	1,014 千円	
事業の概要	(事業完了(事業期間のない事業は平成32年度)までに、誰(何)を、どうの方法で、どうしたいのか。対象、手段の記入) 南グラウンドの維持管理 ・尿尿汲み取り ・水道料の支払い 【主要事業】										達成目標	(事業完了(事業期間のない事業は平成32年度)の目標) グラウンドの維持管理を行い、快適な運動の場を提供する。					
	成果 策目標	体育館及びグラウンド等の施設利用者数...H29年度で1,070,000人(現状値946,964) 軟式野球大会や卓球大会等の体育協会主催事業参加者数...H29年度88,000人(現状値81,499人) (H25年度の参加者数は、体育協会専門部主催事業参加者数で、大会開催委託事業参加者数が含まれていたため修正)															

単位：千円、人	平成26年度決算額	平成27年度決算見込	事業の内容 その成果									
事業費・指標の推移	国庫支出金	0	0	平成26年度 【事業内容】 ・利用者が快適に利用できるよう維持管理を行う。 ・トイレ尿尿汲み取り ・水道施設の設置 【成果】 ・利用希望者が快適に運動できる場所の提供ができた。 ・水道施設を設置したことにより、衛生環境が整備された。								
	県支出金	0	0									
	地方債	0	0									
	その他特財	5	11									
	一般財源	1,298	13									
	事業費 a	1,303	24									
	人件費 b	37	37									
減価償却費 c	0	0	平成27年度									
総事業費 a+b+c	1,340	61	事業の内容 その成果									
結果指標 1	1,804.00	2,597.00	指標名	算出方法	単位	事業の事後評価	妥当性	コスト削減の余地	受益者負担	上位貢献度	類似事業の有無	成果向上の余地
結果指標 2	116.00	156.00	利用人数	年間利用者数 H27目標値1,800人	人/年							
			利用件数	年間利用件数 H27目標値120件	件							

事業改善計画	(改善内容とその効果を具体的に記入) グラウンドを管理している臨時職員と連携し、施設の適切な維持管理に努め利用者の安全確保を図る。											
--------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

事後評価備考												
--------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

事

様式 1

栃木市事務事業評価表

平成 27 年度

会計	一般	款項目	100502	予算事業コード	553105	事業区分	01	政策的事業	新規/その他	2	その他	基本施策		単位施策			
事業名	真名子運動広場管理費（西方）										主	5301	スポーツの推進		スポーツ環境の充実		
担当部課 係・担当チーム名	生涯学習部 スポ振興課 西方スポーツ振興係						担当者	青木稔彦					従				
事業の性質	2	自治事務		根拠法令等								事業期間	H23 ~ H29 年度		全体事業費 (人件費除)	480 千円	
事業の概要	(事業完了(事業期間のない事業は平成32年度)までに、誰(何)を、どういう方法で、どうしたいのか。対象、手段の記入) 真名子運動広場の維持管理 ・トイレ尿尿汲取 等 【主要事業】										達成目標	(事業完了(事業期間のない事業は平成32年度)の目標) 運動広場の維持管理を行い、快適な運動の場を提供する。					
	成果 策目標	体育館及びグラウンド等の施設利用者数...H29年度で1,070,000人(現状値946,964) 軟式野球大会や卓球大会等の体育協会主催事業参加者数...H29年度88,000人(現状値81,499人) (H25年度の参加者数は、体育協会専門部主催事業参加者数で、大会開催委託事業参加者数が含まれていたため修正)															

単位：千円、人	平成26年度決算額	平成27年度決算見込	事業の内容 その成果									
事業費・指標の推移	国庫支出金	0	0	平成26年度 【事業内容】 ・利用者が快適に利用できるよう維持管理を行う。 ・トイレ尿尿汲み取り ・水道使用料の支払い 【成果】 ・利用希望者が快適に運動できる場所の提供ができた。								
	県支出金	0	0									
	地方債	0	0									
	その他特財	6	20									
	一般財源	31	18									
	事業費 a	37	38									
	人件費 b	75	75									
減価償却費 c	0	0	平成27年度 【事業内容】 ・利用者が快適に利用できるよう維持管理を行う。 ・トイレ尿尿汲み取り ・水道使用料の支払い ・グラウンド補修 【成果】 ・利用希望者が快適に運動できる場所の提供ができた。									
総事業費 a+b+c	112	113	指標名	算出方法	単位	事業の事後評価	妥当性	コスト削減の余地	受益者負担	上位貢献度	類似事業の有無	成果向上の余地
結果指標 1	1,348.00	2,813.00	利用人数	年間利用人数 H27目標値1,200人	人/年		妥当	無	適正	有効	無	有
結果指標 2	70.00	212.00	利用件数	年間利用件数 H27目標値120人	件							

事業改善計画	(改善内容とその効果を具体的に記入) グラウンド管理をしている臨時職員と連携し、適正な維持管理に努め、利用者の安全確保を図る。											
--------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

事後評価備考												
--------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

事

様式 1

栃木市事務事業評価表

平成 27 年度

会計	一般	款項目	100502	予算事業コード	553205	事業区分	01	政策的事業	新規/その他	2	その他	基本施策		単位施策				
事業名	西方総合文化体育館管理費											主	5301	スポーツの推進	スポーツ環境の充実			
担当部課 係・担当チーム名	生涯学習部 スポ振興課 西方スポーツ振興係						担当者	青木稔彦				従						
事業の性質	2	自治事務	根拠法令等									事業期間	H23 ~ H29 年度		全体事業費 (人件費除)	139,768	千円	
事業の概要	(事業完了(事業期間のない事業は平成32年度)までに、誰(何)を、どういう方法で、どうしたいのか。対象、手段の記入) 西方総合文化体育館の管理運営、維持補修を行う。 ・西方総合文化体育館 4,776m ² (平成16築) 【主要事業】											達成目標	(事業完了(事業期間のない事業は平成32年度)の目標) 施設の適正な管理運営及び維持補修を通して利用者の利便性の向上を図る。					
	成果 策目標	体育館及びグラウンド等の施設利用者数...H29年度で1,070,000人(現状値946,964) 軟式野球大会や卓球大会等の体育協会主催事業参加者数...H29年度88,000人(現状値81,499人) (H25年度の参加者数は、体育協会専門部主催事業参加者数で、大会開催委託事業参加者数が含まれていたため修正)																

単位：千円、人		平成26年度決算額	平成27年度決算見込	事業の内容								
事業費・指標の推移	国庫支出金		0	事業の内容 その成果	平成26年度 【事業の内容】 ・体育館利用者の安全安心な利用を図るため施設の維持管理を行う。 ・昼間、夜間、清掃委託、その他維持管理に係る委託 ・体育施設の貸出・使用料の徴収 ・施設の維持補修 【成果】 ・利用希望者が快適に運動できる場所の提供ができた。							
	県支出金		0									
	地方債		0									
	その他特財		2,056									
	一般財源		11,662									
	事業費 a		13,718									
	人件費 b		225									
減価償却費 c		0	平成27年度	【事業の内容】 ・体育館利用者の安全安心な利用を図るため施設の維持管理を行う。 ・昼間、夜間、清掃委託、その他維持管理に係る委託 ・体育施設の貸出・使用料の徴収 ・施設の維持補修 【成果】 ・利用希望者が快適に運動できる場所の提供ができた。								
総事業費 a+b+c		13,943	指標名	算出方法	単位	事業の事後評価	妥当性	コスト削減の余地	受益者負担	上位貢献度	類似事業の有無	成果向上の余地
結果指標 1		34,150.00	利用者数	年間利用者数 H27目標値50,000人	人/年		妥当	無	適正	有効	無	有
結果指標 2		1,472.00	利用件数	年間利用件数 H27目標値1,600件	件							

事業改善計画	(改善内容とその効果を具体的に記入) ・総合文化体育館の適正な管理運営に努める。 ・計画的な維持補修を実施する。					

事後評価備考						
--------	--	--	--	--	--	--

事

様式 1

栃木市事務事業評価表

平成 27 年度

会計	一般	款項目	100502	予算事業コード	553305	事業区分	01	政策的事業	新規/その他	2	その他	基本施策		単位施策		
事業名	西方北グラウンド管理費										主	5301	スポーツの推進		スポーツ環境の充実	
担当部課 係・担当チーム名	生涯学習部 スポ振興課 西方スポーツ振興係						担当者	青木稔彦				従				
事業の性質	2	自治事務	根拠法令等				事業期間	H23 ~ H29 年度		全体事業費 (人件費除)	9,920		千円			

事業の概要	(事業完了(事業期間のない事業は平成32年度)までに、誰(何)を、どういう方法で、どうしたいのか。対象、手段の記入) 北グラウンドの維持管理を行う。 【主要事業】						達成目標	(事業完了(事業期間のない事業は平成32年度)の目標) 適切なグラウンドの維持管理を通して、地域の人々に身近に運動する場を提供し、良好なコミュニケーションづくりを図る。					

単位：千円、人	平成26年度決算額	平成27年度決算見込	平成26年度		平成27年度							
事業費・指標の推移	国庫支出金	0	0	【事業の内容】 ・利用者が快適に利用できるよう維持管理を行う。 ・駐車場敷地の土地借上 ・仮設トイレ設置(リース) ・水道使用料の支払い ・トイレ尿尿汲み取り 【成果】 ・利用希望者が快適に運動できる場所の提供ができた。		【事業の内容】 ・利用者が快適に利用できるよう維持管理を行う。 ・駐車場敷地の土地借上 ・仮設トイレ設置(リース) ・水道使用料の支払い ・トイレ尿尿汲み取り 【成果】 ・利用希望者が快適に運動できる場所の提供ができた。						
	県支出金	0	0									
	地方債	0	0									
	その他特財	49	19									
	一般財源	903	737									
	事業費 a	952	756									
	人件費 b	75	75									
減価償却費 c	0	0										
総事業費 a+b+c	1,027	831	指標名	算出方法	単位	事業の事後評価	妥当性	コスト削減の余地	受益者負担	上位貢献度	類似事業の有無	成果向上の余地
結果指標 1	8,854.00	6,752.00	利用者数	年間利用者数 H27目標値5,000人	人/年		妥当	無	適正	有効	無	有
結果指標 2	481.00	364.00	利用件数	年間利用件数 H27目標値300件	件							

事業改善計画	(改善内容とその効果を具体的に記入) グラウンドを管理している臨時職員と連携し、施設の適正な維持管理に努め利用者の安全確保を図る。											
--------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

事後評価備考												
--------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

事

様式 1

栃木市事務事業評価表

平成 27 年度

会計	一般	款項目	100502	予算事業コード	553501	事業区分	01	政策的事業	新規 / その他	2	その他	基本施策		単位施策			
事業名	運動場夜間照明施設更新事業費										主	5301	スポーツの推進	スポーツ環境の充実			
担当部課 係・担当チーム名	生涯学習部 スポ振興課 スポーツ施設係						担当者	高久充弘				従					
事業の性質	2	自治事務	根拠法令等	栃木市立小中学校施設の開放に関する規則								事業期間	H25 ~ H36 年度		全体事業費 (人件費除)	395,571	千円
事業の概要	(事業完了(事業期間のない事業は平成32年度)までに、誰(何)を、どうの方法で、どうしたいのか。対象、手段の記入) 市内8箇所の学校屋外運動場夜間照明施設(栃高、栃商、中央小除く)において、老朽化した設備を順に更新する。 【主要事業】										達成目標	(事業完了(事業期間のない事業は平成32年度)の目標) 市内8箇所の学校屋外運動場夜間照明施設(栃高、栃商、中央小除く)の設備を順に更新する。					
	成果 策 目 標	体育館及びグラウンド等の施設利用者数...H29年度で1,070,000人(現状値946,964) 軟式野球大会や卓球大会等の体育協会主催事業参加者数...H29年度88,000人(現状値81,499人) (H25年度の参加者数は、体育協会専門部主催事業参加者数で、大会開催委託事業参加者数が含まれていたため修正)															

単位：千円、人	平成26年度決算額	平成27年度決算見込														
事業費・指標の推移	国庫支出金	0	0	事業の内容 その成果	平成26年度						平成27年度					
	県支出金	0	0		【内容】 ・学校夜間照明施設の設備更新工事						・実施なし					
	地方債	0	0		【成果】 ・実施なし											
	その他特財	0	0													
	一般財源	0	0													
	事業費 a	0	0													
	人件費 b	0	0													
減価償却費 c	0	0														
総事業費 a+b+c	0	0	指標名		算出方法		単位	事業の事後評価	妥当性	コスト削減の余地	受益者負担	上位貢献度	類似事業の有無	成果向上の余地		
結果指標 1	0.00	0.00	設備更新施設数	設備更新施設数		施設	妥当		有	適正	有効	有	有			
結果指標 2	0.00	0.00	施設更新率	更新施設数 ÷ 8 施設		施設										

事業改善計画	(改善内容とその効果を具体的に記入) 学校屋外運動場夜間照明施設の経年劣化に伴い、施設を計画的に更新し、よりよい運動する場の提供とスポーツの推進を図る。														
--------	---	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

事後評価備考															
--------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

事

様式 1

栃木市事務事業評価表

平成 27 年度

会計	一般	款項目	100501	予算事業コード	555201	事業区分	02	経常的事業	新規 / その他	2	その他	基本施策		単位施策			
事業名	スポーツ団体補助金										主	5301	スポーツの推進		スポーツ環境の充実		
担当部課 係・担当チーム名	生涯学習部 スポーツ振興課 スポーツ振興係						担当者	桑谷昌訓				従					
事業の性質	2	自治事務	根拠法令等	栃木市スポーツ団体補助金交付要綱								事業期間	H18 ~ H29 年度		全体事業費 (人件費除)	224,143 千円	
事業の概要	(事業完了(事業期間のない事業は平成32年度)までに、誰(何)を、どういう方法で、どうしたいのか。対象、手段の記入) 体育協会への運営費補助 【主要事業】										達成目標	(事業完了(事業期間のない事業は平成32年度)の目標) 市民が気軽に各種スポーツ活動に参加することのできる市民総スポーツの推進を図る。 各専門部の組織の強化を図り、選手の育成支援、競技力の向上を図るとともに、全国大会出場者等を支援する。					
	成果 施策目標	体育館及びグラウンド等の施設利用者数...H29年度で1,070,000人(現状値946,964) 軟式野球大会や卓球大会等の体育協会主催事業参加者数...H29年度88,000人(現状値81,499人) (H25年度の参加者数は、体育協会専門部主催事業参加者数で、大会開催委託事業参加者数が含まれていたため修正)															

単位：千円、人	平成26年度決算額	平成27年度決算見込	事業の内容		その成果							
事業費・指標の推移	国庫支出金	0	0	平成26年度		平成27年度						
	県支出金	0	0	【内容】		【内容】						
	地方債	0	0	体育協会による各種大会・教室の開催		体育協会による各種大会・教室の開催						
	その他特財	0	0	・開催予定数 200件・参加予定者数80,000人		・開催予定数 240件・参加予定者数80,000人						
	一般財源	21,750	20,389	・専門部、地区活動の育成		・専門部、地区活動の育成						
	事業費 a	21,750	20,389	・総合型地域スポーツクラブの育成		・総合型地域スポーツクラブの育成						
	人件費 b	5,250	5,250	・全国大会出場者への支援		・全国大会出場者への支援						
減価償却費 c	0	0	【成果】		【成果】							
総事業費 a+b+c	27,000	25,639	・市体育協会及び各地区体育協会、専門部の活動を支援したことで、市民総スポーツの推進や競技力の向上が図られた。		・市体育協会及び各地区体育協会、専門部の活動を支援したことで、市民総スポーツの推進や競技力の向上が図られた。							
結果指標 1	55,802.00	63,031.00	参加者数	参加者総数 80,000人	人	事業の事後評価	妥当性	コスト削減の余地	受益者負担	上位貢献度	類似事業の有無	成果向上の余地
結果指標 2	229.00	229.00	大会開催数	大会開催総数 240回	回		妥当	有	適正	有効	無	有
				指標名	算出方法		単位					

事業改善計画	(改善内容とその効果を具体的に記入)					
	・6地区・専門部において事業及び運営の改善を図る必要がある。 ・各種大会・教室の参加者の増加を図るため、広報PRや開催内容等の見直し及び助言等を行う。					

事後評価備考	栃木市の代表として全国大会に出場する選手・指導者を支援することは、競技力、指導力の向上、ならびに市のPRとしても効果が期待できることから支援は必要である。					
--------	---	--	--	--	--	--